



【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 ◆D-20-1-3 事業名 都市防災推進事業(防災備蓄施設整備)
事業費 総額 25,956 千円 (内訳：工事費 25,956 千円)
事業期間 平成 25 年度
事業目的・事業地区 東日本大震災による地震・津波の被害を踏まえ、今後想定される大規模災害に対する減災対策の充実強化を進め、都市の防災性を高め、現地再建による復興を早期に実現するため、市内の指定避難所(12箇所)に防災備蓄施設の整備を行ったもの。
位置図 
事業結果 施設名：防災備蓄倉庫（12箇所） ①高崎中学校②山王小学校③城南小学校④総合体育館⑤多賀城小学校⑥多賀城中学校 ⑦多賀城第二中学校⑧天真小学校⑨多賀城東小学校⑩東豊中学校⑪八幡小学校 ⑫文化センター
施工前 
施工後



<平成 25 年度>

・倉庫購入・設置 25,956 千円

事業の実績に関する評価

①事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

- ・本事業に基づき指定避難所に防災備蓄倉庫を設置したことにより、発災直後に避難者へ適切な物資の支給が可能となったものと判断される。
- ・基幹事業（D-20-1 都市防災推進関連調査事業）で作成した津波ハザードマップと併せて運用することにより、より適切な避難者対応が可能となったことから事業が適正に執行されていると判断される。

②コストに関する調査・分析・評価

- ・事業費については、見積を徴収し、多賀城市契約規則等に基づき契約を行い、業者を選定している。
- ・また、コストについては比較できる直近の同種他事業が無いため分析は困難であるが、経済性や施工性などを総合的に判断し、コンテナ型の防災備蓄倉庫を選定するなどの検討を行ったことから妥当な事業費であると判断される。

③事業手法に関する調査・分析・評価

- ・本事業は、以下のとおり、概ね予定どおり事業を進めることができた。

<想定した事業期間>

購入、設置 入札手続き・発注・完了 平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月

<実際に事業に要した事業期間>

購入、設置 入札手続き・発注・完了 平成 25 年 5 月～平成 25 年 10 月

- ・コンテナ型の防災備蓄倉庫を選定することにより、現場での設置作業時間を短縮することができ、予定より早く事業を完了することができた。

事業担当部局

総務部交通防災課 電話番号：022-368-1141